

産業医科大学呼吸器病学 川波由紀子

肺障害における Calcitonin Gene Related Peptide (CGRP) 遺伝子の役割

札幌医科大学医学部内科学第三講座 千葉 弘文

血清中に SP-D に対する自己抗体をみとめた Amyopathic Dermatomyositis の一例

九州大学大学院胸部疾患研究施設 福元重太郎

bata-Catenin 標的 siRNA によるマウス肺胞上皮細胞の EMT 抑制実験

特別講演

座長：札幌医科大学医学部内科学第三講座 高橋 弘毅

Professor, University of Cincinnati, Cincinnati Children's Hospital Research Foundation Timothy Weaver, Ph.D.

Role of SP-C in the pathogenesis of interstitial lung disease

第 74 回 間質性肺疾患研究会

日 時：平成 18 年 6 月 30 日 (金) 13:00~17:30

会 場：アステラス製薬株式会社 本社 2 階ホール

世話人：広島大学大学院医歯薬学総合研究科分子内科学 河野 修興

主 題：『薬剤性間質性肺炎の診断と治療』

開会挨拶：広島大学大学院分子内科 河野 修興

第 1 部：抗癌剤

司会：東邦大学医学部呼吸器内科 本間 栄

1. トラスツマブとビノレルピンの併用投与による薬剤性間質性肺炎の一例

群馬大学大学院病態制御内科学呼吸器・アレルギー内科¹⁾，群馬大学医学部保健学科²⁾

○龍野 清香¹⁾，清水 泰生¹⁾，柳谷 典子¹⁾，久田 剛志¹⁾，石塚 全¹⁾，土橋 邦夫²⁾
森 昌朋¹⁾

2. 肺癌・痔臓患者に対するゲムシタピン治療中に発症した薬剤性間質性肺炎

国立がんセンター中央病院計画治療病棟支援施設

○加藤 晃史

3. ゲフィチニブにより radiation recall pneumonitis を発症した原発性肺癌の 1 例

北海道大学病院第一内科

○清水 健一，山崎 浩一，横内 浩，南須原康行，西村 正治

4. ゲフィチニブによる薬剤性間質性肺炎に対し PMX 療法を試みた 1 例

東京医科大学呼吸器内科，同 病理

○大久保仁嗣，岡田 真也，瀬戸口靖弘

第 2 部：抗リウマチ薬

司会：日本医科大学付属病院呼吸器感染腫瘍内科 吾妻安良太

5. Etanercept による間質性肺炎を発症した関節リウマチの一例

公立陶生病院呼吸器・アレルギー内科

○加藤 景介，谷口 博之，近藤 康博，木村 智樹，西山 理，木村 元宏

6. 抗リウマチ薬 (methotrexate, infliximab) による薬剤性肺炎の検討

日本医科大学付属病院呼吸器感染腫瘍内科

○大岩 健満, 阿部 信二, 斎藤 好信, 根井 貴仁, 瀬尾 宣嗣, 守屋 敦子
森本 泰介, 藤田 和恵, 茂木 孝, 臼杵 二郎, 吾妻安良太, 工藤 翔二

7. メトトレキサートに対するリンパ球刺激試験：関節リウマチ患者を対象とした特異度の検討と考察
日本赤十字社医療センターアレルギー・リウマチ科¹⁾, 東京大学医学部附属病院アレルギー・リウマチ内
科²⁾, ワイス株式会社メディカルアフェアーズ本部³⁾, 東邦大学医学部附属佐倉病院内科⁴⁾
○萩原 清文¹⁾, 佐藤 健夫¹⁾, 山口 正雄²⁾, 山田 浩和²⁾, 加藤 篤行³⁾, 富岡 玖夫⁴⁾
秋山 修¹⁾
8. MIX 肺炎の画像上の特徴—特に PCP との鑑別を念頭に
社会保険中央総合病院呼吸器内科¹⁾, 東京女子医大膠原病リウマチ痛風センター²⁾
○徳田 均¹⁾, 笠井 昭吾¹⁾, 設楽 久美¹⁾, 喜入 晶子¹⁾, 鎌谷 直之²⁾, 飯國 紀子²⁾
北浜真理子²⁾

第3部：その他薬剤

司会：東北大学病院加齢医学研究所呼吸器腫瘍研究部門 海老名雅仁

9. サルコイドーシス症例に発症したベネットによる薬剤性肺炎の1例
国立病院機構近畿中央胸部疾患センター内科¹⁾, 国立病院機構近畿中央胸部疾患センター臨床研究セン
ター²⁾, 国立病院機構近畿中央胸部疾患センター病理³⁾
○新井 徹¹⁾, 井上 義一²⁾, 高橋 淳¹⁾, 井上 康¹⁾, 露口 一成²⁾, 鈴木 克洋²⁾
林 清二¹⁾, 山本 暁³⁾, 北市 正則³⁾, 坂谷 光則¹⁾
10. 乳癌術後で放射線照射後のホルモン療法中に発症した薬剤性肺障害の2例
虎の門病院呼吸器センター内科
○工藤 慶太, 宮本 篤, 高谷 久史, 坂本 晋, 川畑 雅照, 岸 一馬
坪井 永保, 吉村 邦彦
11. 抗不整脈薬アミオダロンによる肺合併症の特徴について
東京都済生会中央病院呼吸器内科
○坂巻 文雄

第4部：血清マーカー

司会：公立陶生病院呼吸器・アレルギー内科 近藤 康博

12. 薬剤性肺炎と間質性肺炎マーカー
自治医科大学呼吸器内科
○小林 晃, 大野 彰二, 中尾 孝清, 細野 達也, 卯木希代子, 石井 義和
辻田 章博, 山沢 英明, 坂東 政司, 杉山幸比古
13. 薬剤性肺炎と感染性肺疾患の鑑別における血清マーカーの有用性
金沢大学大学院細胞移植学呼吸器内科
○安井 正英, 早稲田優子, 西澤 依小, 市川由加里, 村上 葉月, 犬塚賀奈子, 藤村 政樹
14. 薬剤性肺炎における血清 KL-6 測定の意義
広島大学大学院分子内科学
○服部 登, 大西 広志, 石川 暢久, 藤高 一慶, 峠岡 康幸, 春田 吉則
横山 彰仁, 河野 修興

第5部：発生機序

司会：広島大学大学院分子内科学 服部 登

15. 発症機序の異なる薬剤性肺炎の2症例

浜松労災病院呼吸器科¹⁾，浜松医科大学第二内科²⁾

○豊嶋 幹生¹⁾，原田 雅教¹⁾，千田 金吾²⁾，須田 隆文²⁾

16. 薬剤性肺障害が健側におこりやすい機序

東北大学病院遺伝子・呼吸器内科，東北大学加齢医学研究所呼吸器腫瘍研究分野

○海老名雅仁，木村雄一郎，佐々木ときわ，小山 正平，貫和 敏博

総括討議

司会：広島大学大学院分子内科 河野 修興

指定討議者：東北大学加齢医学研究所呼吸器腫瘍研究分野 貫和 敏博

閉会挨拶：広島大学大学院分子内科 河野 修興

平成18年度 びまん性肺疾患に関する調査研究 第1回合同会議

日時：平成18年7月7日(金) 午後2時00分～4時30分

会場：日本内科学会 日内会館4階会議室

開会挨拶

厚生科学研究費による研究費による研究班の概要
本年度の疫学・全国調査

主任研究者 貫和 敏博
厚生労働省特定疾患対策課
議事進行 海老名雅仁(事務局)

疫学調査研究

1. 特発性肺線維症の全国継続 WEB 登録
 - ① 急性増悪 (田口)
 - ② 前向き調査 (海老名)
 - ③ 今後の登録推進について (海老名・貫和)
2. 臨床調査個人票に基づく調査研究
 - ① 特発性間質性肺炎 (杉山)
 - ② サルコイドーシス (折津・吾妻)
3. 画像を中心とした間質性肺炎の疫学調査

特発性肺線維症合併肺癌に対する治療のガイドライン作成準備 (貫和・吉村・田口・井上)

IIPs 肺癌合併関連調査研究

肺がん+IP 患者予後 (田口)

IIP+肺がん患者の抗がん療法 (吉村)

IIP と肺がん患者における PET の意義 (本間)

各個研究

I. 特発性間質性肺炎

1. 臨床研究

IPFの予後因子 (谷口)
家族性肺線維症の遺伝子異常 (萩原)

診断

IIPsの病理と画像 (井上)
IIPとCOPDの併発症例の評価 (瀬戸口)
DADの画像と病理 (菅)
トレッドミルによる歩行試験 (吉村)
急性増悪時のBNP値の評価 (吉村)
セレクチン・KL6の意義 (河野)
IIP vs CBRHP (吉澤)
膠原病肺の分類 (千田)
IIPsとpro-CT (千田)
DADの病理 (福田)
IPFの急性増悪の発症病態 (海老名)

治療

手術時における予防的なステロイド投与 (吉村)
ボセンタン (千田)

2. 基礎研究

実験的な治療 (曾根)
線維芽細胞とBeta-catenin (中西)
線維芽細胞/平滑筋細胞 (滝澤)
線維芽細胞 (長谷川)
マイクロダイセクト (石井)
Redox (棟方)
造血幹細胞 (吾妻)
骨髄細胞 (松島)
線維化肺モデル (大田)

II. サルコイドーシス

サルコイドーシス患者の遺伝素因 (山口)
SarcoidosisとIFN-gamma (千田)

III. DPB

DPBの病態 (本間)
疾患感受性遺伝子 (慶長)

IV. CBO関連

アマメシバによるCBOの発症 (納)
アマメシバによるCBOの発症 (長谷川)
移植拒絶モデル (近藤)

事務連絡

平成 18 年度研究報告会の予定

閉会挨拶

主任研究者：貫和 敏博

第 13 回 マクロライド新作用研究会

日 時：平成 18 年 7 月 14 日 (金) 10:30～18:00
平成 18 年 7 月 15 日 (土) 9:30～14:30
会 場：銀座東武ホテル・ルネッサンス東京
当番世話人：奈良県立医科大学細菌学 喜多 英二
共 催：厚生労働省特定疾患びまん性肺疾患調査研究班

当番世話人挨拶：奈良県立医科大学細菌学 喜多 英二

鼻疾患

座長：鹿児島大学大学院医歯学総合研究科聴覚頭頸部疾患学 松根 彰志

1. 慢性副鼻腔炎に対する重症度分類とマクロライド療法の効果
滋賀医科大学耳鼻咽喉科
○桜井 弘徳, 瀬野 悟史, 清水 猛史
2. クラリスロマイシンの鼻茸組織移行濃度の検討
厚生連加茂病院耳鼻咽喉科¹⁾, しば耳鼻咽喉科・内科クリニック²⁾, 名古屋市立大学医学部耳鼻咽喉科³⁾
○小関 晶嗣¹⁾, 羽柴 基之²⁾, 村上 信五³⁾

末抹気道

座長：社会福祉法人恩賜財団済生会熊本病院呼吸器科 菅 守隆

3. Azithromycin 長期少量投与が奏効した骨髄移植後閉塞性細気管支炎の 1 例
大分大学医学部感染分子病態制御講座 (内科学第 2)
○岸 建志, 橋永 一彦, 梅木 健二, 大濱 稔, 幸野 和洋, 時松 一成, 緒方 正男,
平松 和史, 永井 寛之, 門田 淳一
4. クラリスロマイシンの気道上皮被覆液への移行性とその臨床的意義
慶應義塾大学医学部呼吸器内科
○西村 知泰, 長谷川直樹, 石坂 彰敏

繊維芽細胞

座長：日本医科大学内科学講座 吾妻安良太

5. 鼻茸と下鼻甲介粘膜由来の培養線維芽細胞における血管内皮細胞増殖因子産生の違いとマクロライドによる抑制効果について
鹿児島大学大学院医歯学総合研究科聴覚頭頸部疾患学
○松根 彰志, 原田みづえ, 田中 紀充, 大堀純一郎, 黒野 祐一
6. 肺線維芽細胞機能に対するクラリスロマイシンの効果
東京大学呼吸器科
○幸山 正, 滝沢 始, 加藤 順, 菊地 和彦, 山内 康宏, 出崎 真志,

岡崎 仁, 長瀬 隆英

細胞活性

座長：北里研究所基礎研究所 赤川 清子

7. 気管支上皮培養細胞内における *Mycobacterium avium* の増幅とクラリスロマイシンの効果
信州大学医学部附属病院臨床検査部¹⁾, Oregon State University²⁾
○山崎 善隆¹⁾, Luiz E. Bermudez²⁾
8. クラリスロマイシンのヒト樹状細胞活性化抑制作用
昭和大学医学部耳鼻咽喉科学教室¹⁾, 同 保健医療学部生理学研究室²⁾
○金井 憲一¹⁾, 洲崎 春海¹⁾, 浅野 和仁²⁾

特別講演 1

座長：奈良県立医科大学細菌学 喜多 英二

「“Inflammation: to let be or not to let be?”」

PLIVA Research Institute Ltd., Zagreb, Croatia

○Michael J. Parnham

特別報告 1

座長：東京大学医学部附属病院呼吸器内科 滝澤 始

「抗炎症作用を有する新規マクロライド EM900 シリーズ」

アフエニックス¹⁾, 北里大学北里生命科学研究所²⁾, 北里大学北里生命科学研究所³⁾

○嶋 秀明¹⁾, 砂塚 敏明²⁾, 大村 智³⁾

細菌

座長：東邦大学医学部微生物学教室 館田 一博

9. マクロライドのマクロライド耐性肺炎球菌増殖に及ぼす影響
奈良県立医科大学附属病院感染症センター¹⁾, 奈良県立医科大学附属病院総合医療学²⁾, 奈良県立医科大学細菌学³⁾, 奈良県立医科大学附属病院中央臨床検査部⁴⁾
○笠原 敬¹⁾, 宇野 健司¹⁾, 善本英一郎¹⁾, 古西 満¹⁾, 三笠 桂一¹⁾, 前田 光一²⁾,
喜多 英二³⁾, 小泉 章⁴⁾, 佐野 麗子⁴⁾
10. 歯性感染症原因菌に対するスライム産生性および薬剤の抑制効果に関する検討
東海大学医学部外科学系口腔外科¹⁾, 三菱化学ビーシーエル化学療法研究センター²⁾
○金子 明寛¹⁾, 松崎 薫²⁾, 村岡 宏江²⁾, 小林 寅喆²⁾

ワークショップ

座長：松本歯科大学歯科薬理学講座 王 宝禮

杏林大学医学部第一内科 後藤 元

「歯周病に対するマクロライド薬物治療」

1. バイオフィーム感染症としての歯周薬物治療
松本歯科大学歯科薬理学講座
○王 宝禮

2. 歯周治療におけるマクロライド系抗菌剤の応用
鶴見大学歯学部第二歯科保存学教室
○五味 一博
3. 早期発症型（侵襲性）歯周治療における Azithromycin 応用の臨床効果
北海道医療大学個性差医療科学センター
○藤井 健男

教育講演

- 座長：奈良県立医科大学附属病院感染症センター 三笠 桂一
「これでわかるマクロライドの抗緑膿菌作用のすべて—Up To Date」
大分大学医学部感染分子病態制御講座
○門田 淳一

感染モデル

- 座長：大阪大学微生物病研究所感染症国際研究センター高病原性感染症部門 大石 和徳
11. roxithromycin は抗炎症作用に基づいて肺炎球菌感染を制御する
奈良医科大学細菌学¹⁾，奈良医科大学感染症センター²⁾
○安田 保喜¹⁾，東 伸岳¹⁾，喜多 英二¹⁾，笠原 敬²⁾，三笠 桂一²⁾
 12. 薬剤耐性インフルエンザ菌と RSV の混合肺気管支感染マウスに対するペニシリン系薬剤とマクロライド
薬併用時の治療効果
千葉大学大学院医学研究院小児病態学¹⁾，東邦大学医学部微生物・感染症学講座²⁾
○菱木はるか¹⁾，石和田稔彦¹⁾，河野 陽一¹⁾，宮崎 修一²⁾

シンポジウム

- 座長：愛野記念病院内科 松本 慶蔵
日本医科大学内科学講座 工藤 翔二
「インフルエンザパンデミックにおけるマクロライドの役割は何か？」
- ・特別講演 2：クラリスロマイシンの短期投与はインフルエンザ感染にどのように効果的か？
—粘膜免疫増強作用と気道粘膜繊毛運動改善効果—
徳島大学分子酵素学研究センター酵素分子化学部門
○木戸 博
 - ・宿主細胞株からのインフルエンザウイルス産生におけるクラリスロマイシンの効果について
静岡県立大学・薬学部・生化学教室，中部大学・生命健康科学；CREST・JST²⁾
○宮本 大誠¹⁾，鈴木 隆¹⁾，鈴木 康夫²⁾
- インフルエンザウイルス感染症におけるマクロライド療法の可能性
—致命的インフルエンザ感染モデル実験を基礎として—
熊本大学大学院医学薬学研究部薬物治療学分野
○佐藤 圭創

特別報告 2

座長：自治医科大学呼吸器内科 杉山幸比古

「COPD に対するマクロライド療法の効果：多施設レトロスペクティブ調査」

東北大学病院老年科

○山谷 睦雄

招請講演

座長：東京女子医科大学呼吸器センター第一内科 玉置 淳

「マクロライド系抗菌剤による抗炎症・免疫調節作用への ERK リン酸化の関与とその考察」

防衛庁運用局衛生官付 海上幕僚監部首席衛生官付衛生企画室防衛医科大学校第3内科

○新海 正晴

新しい臨床応用

座長：中田クリニック 中田紘一郎

13. EM 少量長期投与の *Clostridium difficile* 関連下痢症に対する抑制効果の可能性

熊本労災病院内科

○高橋 利弘

14. Clarithromycin 投与により血小板の増加を認めた特発性血小板減少性紫斑病

北海道社会保険病院血液・膠原病科¹⁾，この内科²⁾

○大江 真司¹⁾，能登 谷京¹⁾，河野 通史²⁾

第2回 DILD フォーラム

日 時：平成18年8月18日（金）午後6時～午後8時45分

場 所：大手町サンケイプラザ

テーマ：「関節リウマチにおける薬剤性肺障害」

オープニング・リマーク：日本医科大学呼吸器・感染・腫瘍内科 主任教授 工藤 翔二

座長 札幌医科大学内科学第三講座教授 高橋 弘毅

- 1) 関節リウマチ治療のパラダイムシフト

埼玉医科大学総合医療センター リウマチ・膠原病内科 教授 竹内 勤

- 2) 関節リウマチにおける薬剤性肺障害の画像診断

大阪大学大学院医学系研究科機能診断科学講座 教授 上甲 剛

- 3) 関節リウマチにおける薬剤性肺障害の血清検査

(独)国立病院機構相模原病院臨床研究センター リウマチ性疾患研究部 部長 當間 重人

座長 東京医科歯科大学 膠原病・リウマチ内科 教授 宮坂 信之

- 4) DMARDs による薬剤性肺障害 —MTX を中心に—

東海大学医学部内科学系リウマチ内科学 教授 鈴木 康夫

- 5) レフルミドに関連する肺障害

聖マリアンナ医科大学リウマチ・膠原病・アレルギー内科 助教授 山田 秀裕

- 6) 抗 TNF α 阻害薬投与下の肺合併症

東京医科歯科大学臨床試験管理センター 助教授 針谷 正祥

クロージング・リマーク

信州大学医学部内科学第一講座 教授 久保 恵嗣

第9回 間質性肺炎細胞分子病態研究会

日時：平成 18 年 8 月 19 日 (土) 10:00~16:20

会場：東京・シェーンバウハ・サボア (砂防会館) 1 階「淀・信濃」

代表世話人：東北大学加齢医学研究所 呼吸器腫瘍研究分野 貫和敏博

日本医科大学内科学第 4 講座 工藤 翔二

開会の挨拶：日本医科大学内科学第 4 講座 工藤 翔二

一般演題「間質性肺炎—臨床例の解析—」

座長：自治医科大学呼吸器内科 杉山幸比古

座長：浜松医科大学第二内科 千田 金吾

◆「UIP 生検症例 98 例での CT 所見の検討」

大阪大学大学院医学系研究科医用制御工学講座 澄川 裕充

◆「喫煙者にみられる肺病変—肺葉切除の喫煙者と非喫煙者の比較」

埼玉県立循環器・呼吸器病センター 河端 美則

◆「関節リウマチに伴う肺病変における炎症細胞の検討」

新潟大学大学院医歯学総合研究科 (第二内科) 長澤 芳哉

◆「慢性鳥関連過敏性肺炎 (CBRHP) と Th1/2 タイプケモカイン—組織病理パターンと急性憎悪」

東京医科歯科大学呼吸器内科 宮崎 泰成

一般演題「間質性肺炎・肺線維症における新たな病態解析」

座長：福島県立医科大学呼吸器科 棟方 充

座長：埼玉医科大学呼吸器内科 萩原 弘一

◆「肺への好中球遊走に対する CXC-Chemokine と glycosaminoglycan の結合の役割」

福島県立医科大学医学部呼吸器科 谷野 功典

◆「TGF β ・Notch 経路は肺胞上皮細胞の上皮—間葉転換と肺線維化を促進する」

群馬大学医学部系研究科臓器病態内科学 青柳 香菜

◆「肺線維芽細胞の増殖制御遺伝子の探索」

広島大学原爆放射線医科学研究所遺伝子診断・治療開発 檜山 桂子

◆「特発性肺線維症の Fibroblastic foci における遺伝子発現の探索」

濁協医科大学呼吸器・アレルギー内科 石井 芳樹

特別講演

座長 東北大学加齢医学研究所 呼吸器腫瘍研究分野 貫和 敏博

◆「IRF ファミリー転写因子による免疫系の制御」

東京大学大学院医学系研究科・医学部・免疫学講座 谷口 維紹

一般演題「間質性肺炎の新しい治療法の検討」

座長：広島大学分子内科学 河野 修興

座長：近畿中央胸部疾患センター 林 清二

- ◆「ブレオマイシン誘発肺線維症モデルにおける CXCR4 antagonist の抗線維化効果」
徳島大学大学院ヘルスサイエンス研究部分子制御内科学分野 西岡 安彦
- ◆「EP4 選択的作動薬による肺損傷・線維化抑制効果についての検討」
自治医科大学呼吸器科 紺野 達也
- ◆「マウス・ブレオマイシン肺臓炎に対するプロテアソーム阻害剤 MG132 の効果」
九州大学大学院医学研究院附属胸部疾患研究施設 河口 知允
- ◆「ブレオマイシン肺線維症におけるトシル酸プラタスト (IPD®) の効果」
広島大学大学院分子内科学 服部 登

一般演題「サーファクタントと間質性肺炎の病態」

座長：済生会熊本病院 菅 守隆
座長：東北大学 海老名雅仁

- ◆「GM-CSF 吸入による特発性肺胞蛋白症の治療研究」
新潟大学医歯学総合病院生命科学医療センター 中田 光
- ◆「血清中に SP-D に対する自己抗体をみとめた Amyopathic Dermatomyositis の一例」
札幌医科大学内科第三講座 千葉 弘文

ミニレクチャー

座長：済生会熊本病院 菅 守隆
座長：東北大学病院遺伝子呼吸器内科 海老名雅仁

- ◆「SP-A による自然免疫・炎症の調節作用」
札幌医科大学内科学第三講座 高橋 弘毅

閉会の挨拶：東北大学加齢医学研究所呼吸器腫瘍研究分野 貫野 敏博

第75回 間質性肺疾患研究会

日時：平成18年11月10日(金) 13:00~17:30
会場：アステラス製薬株式会社 本社2階ホール
主題：『アスベスト肺』

開会挨拶：国立病院機構近畿中央胸部疾患センター 井上 義一

第1部：症例

司会：日本医科大学呼吸器感染腫瘍内科 吾妻安良太

1. 傍職業性曝露によると思われる若年者胸膜中皮腫の1例
天理よろづ相談所病院呼吸器内科¹⁾，同 放射線部²⁾，同 病理部³⁾
○谷澤 公伸¹⁾，田中 栄作¹⁾，井上 哲郎¹⁾，櫻本 稔¹⁾，水口 正義¹⁾，前田 勇司¹⁾
橋本 成修¹⁾，橋本 修嗣¹⁾，加持 雄介¹⁾，野間 恵之²⁾，藤田 久美³⁾，本庄 原³⁾
弓場 吉哲³⁾，小橋陽一郎³⁾，田口 善夫¹⁾
2. 肺癌手術によると思われる悪化を認めたアスベスト肺の1例
横須賀共済病院呼吸器内科¹⁾，防衛医科大学検査部病理²⁾
○大河内 稔¹⁾，塚田 義一¹⁾，宮本 優美¹⁾，相田 真介²⁾
3. 5年間の石綿吸入歴があり，胸膜プラーク・一過性胸水貯留・慢性間質性肺炎を認める1例
JR 東京総合病院呼吸器内科¹⁾，同 検査科病理²⁾，埼玉県立循環器呼吸器病センター病理³⁾

○富樫 佑基¹⁾, 漆山 博和¹⁾, 河野千代子¹⁾, 天野 裕子¹⁾, 山田 嘉仁¹⁾, 山口 哲生¹⁾
丹野 正隆²⁾, 川端 美則³⁾

4. Fibrotic NSIP パターンを呈したアスベスト肺の1例

国立病院機構姫路医療センター¹⁾, 天理よろづ相談所病院病理²⁾

○河村 哲治¹⁾, 岡田 秀明¹⁾, 宮川 倫子¹⁾, 真弓哲一郎¹⁾, 塚本 宏壮¹⁾, 佐々木 信¹⁾
中原 保治¹⁾, 望月 吉郎¹⁾, 小橋陽一郎²⁾

第2部: アスベスト曝露, 職歴, 画像

司会: 新潟大学医歯学総合病院総合診療部 鈴木 栄一

5. アスベスト小体の検出された31例の症例検討

独立行政法人国立病院機構東京病院呼吸器内科¹⁾, 同 病理部²⁾

○島田 昌裕¹⁾, 赤川志のぶ¹⁾, 益田 公彦¹⁾, 田村 厚久¹⁾, 永井 英明¹⁾, 川辺 芳子¹⁾
町田 和子¹⁾, 倉島 篤行¹⁾, 四元 秀毅¹⁾, 蛇澤 晶²⁾

6. X線マイクロアナライザー (EPMA) を用いた生検肺からのアスベスト検出の試み

新潟大学大学院医歯学総合研究科内部環境医学講座 (第2内科)¹⁾, 新潟大学医歯学総合病院医科総合診療部²⁾, 新潟大学機器分析センター³⁾

○島岡 雄一¹⁾, 富士盛文夫¹⁾, 田島 俊児¹⁾, 成田 淳一¹⁾, 森山 寛史¹⁾, 寺田 正樹¹⁾
高田 俊範¹⁾, 下条 文武¹⁾, 鈴木 栄一²⁾, 小林 正義³⁾, 渡辺 孝一³⁾

7. アスベスト肺: 職業歴と画像所見

横須賀共済病院内科¹⁾, 東京医科歯科大学呼吸器内科²⁾, 横須賀市立うわまち病院呼吸器科³⁾

○稲瀬 直彦^{1,2)}, 宮本 優美¹⁾, 藤井 真弓¹⁾, 越智 淳一¹⁾, 谷口 優子¹⁾, 富永慎一郎¹⁾
塚田 義一¹⁾, 大河内 稔¹⁾, 三浦溥太郎³⁾, 吉澤 靖之²⁾

8. アスベスト肺初期病変の検討

東京労災病院呼吸器内科¹⁾, 同 放射線科²⁾

○酒井 俊彦¹⁾, 佐藤 大輔¹⁾, 戸島 洋一¹⁾, 川上 剛²⁾, 山田 哲久²⁾

第3部: 症例, 病理, 概念

司会: 日本赤十字社医療センター病理部 武村 民子

9. ステロイド療法に反応した Silico-asbestosis の1症例

同愛記念病院アレルギー呼吸器科¹⁾, 埼玉県立循環器・呼吸器病センター病理²⁾

○星 作男¹⁾, 佐々木 欧¹⁾, 加藤 愛香, 中山 雅晴, 小川 忠兵, 鈴木 直仁, 河端 美則²⁾

10. 石綿肺の組織所見の検討—当科の生検・剖検例から—

奈良県立医科大学内科学第二講座¹⁾, 済生会中和病院内科²⁾, 国立病院機構奈良医療センター内科³⁾, 奈良厚生会病院内科⁴⁾

○濱田 薫¹⁾, 徳山 猛²⁾, 田村 猛夏³⁾, 成田 亘啓⁴⁾, 木村 弘¹⁾

11. アスベスト肺の spectrum—疾患のより良き理解のために

濁協医科大学病理

○本間 浩一

第4部: ミニシンポジウム

司会: 国立病院機構近畿中央胸部疾患センター 井上 義一

1. 「アスベスト曝露および非曝露溶接工における CT 画像の検討: 総論および最近の法令を含む」

神戸労災病院内科・アスベスト疾患ブロックセンター¹⁾, 同 呼吸器内科²⁾

- 大西 一男¹⁾, 橋本由香子²⁾
2. 「アスベスト肺の画像所見：特発性肺線維症との比較」
国立病院機構近畿中央胸部疾患センター放射線科
○審良 正則
3. 「石綿肺 60 剖検例の病理学的研究」
埼玉県立循環器・呼吸器病センター病理科¹⁾, 国立病院機構近畿中央胸部疾患センター検査科²⁾
○河端 美則¹⁾, 山本 暁²⁾

閉会挨拶：国立病院機構近畿中央胸部疾患センター 井上 義一

平成18年度 びまん性肺疾患に関する調査研究班 第2回班会議総会

日時：平成19年1月20日(土) 9:00-16:40

会場：大正製薬(株) 本社ビル9階

開催の言葉

主任研究者 貫和 敏博

難病疾患調査研究班に関して

疾病対策課

疫学的調査研究

WEB登録制による調査研究

司会 東北大学加齢医学研究所 貫和 敏博

1. WEB登録による急性増悪症例のレトロスペクティブ調査の解析結果報告
天理よろづ相談所病院呼吸器内科 田口 善夫
2. WEB登録による特発性間質性肺炎のプロスペクティブ調査の中間解析報告
東北大学病院遺伝子・呼吸器内科 海老名雅仁

臨床調査個人票に基づく全国疫学調査

司会 済生会熊本病院 菅 守隆

3. 臨床調査個人票に基づく特発性間質性肺炎の全国疫学調査
自治医科大学呼吸器内科
大野 彰二, 中屋 孝清, 坂東 政司, 杉山幸比古
4. サルコイドーシス全国疫学調査
日本医科大学内科学講座呼吸器・感染症・腫瘍部門¹⁾, 日本赤十字社医療センター呼吸器内科²⁾,
国立病院機構西別府病院内科³⁾, 東北大学加齢医学研究所呼吸器腫瘍研究分野⁴⁾
森本 泰介¹⁾, 阿部 信二¹⁾, 臼杵 二郎¹⁾, 吾妻安良太¹⁾, 工藤 翔二¹⁾, 折津 愈²⁾,
杉崎 勝教³⁾, 貫和 敏博⁴⁾

ガイドライン策定の準備

司会 自治医科大学 杉山幸比古

1. 「サルコイドーシスの診断基準と診断のてびき—2006」の最終的な内容と今後の運用について
国立病院機構西別府病院内科¹⁾, 日赤医療センター呼吸器内科²⁾
杉崎 勝教¹⁾, 折津 愈²⁾
2. 間質性肺炎 (IP) 合併局所進行肺癌の治療について
天理よろづ相談所病院呼吸器内科
水口 正義, 田口 善夫, 田中 栄作, 井上 哲郎, 櫻本 稔, 前田 勇司,
谷澤 公伸, 橋本 成修, 加持 雄介

特発性間質性肺炎

臨床病態研究

司会 東京医科歯科大学 吉澤 靖之

画像診断

1. UIP 生検症例 98 例での CT 所見の検討

大阪大学大学院医学系研究科放射線医学講座¹⁾, 同 機能診断科学講座²⁾, 熊本大学医学部第一内科³⁾, 神奈川県立循環器呼吸器病センター呼吸器科⁴⁾, 公立陶生病院呼吸器・アレルギー科⁵⁾

澄川 裕充¹⁾, 上甲 剛²⁾, 一門 和哉³⁾, 小倉 高志⁴⁾, 谷口 博之⁵⁾

2. MRI (diffusion weighted image) を用いた間質性肺炎合併肺癌の診断

浜松医科大学呼吸器内科¹⁾, 同 放射線科²⁾

右藤 智啓¹⁾, 中村祐太郎¹⁾, 竹原 康雄²⁾, 乾 直輝¹⁾, 佐藤 潤¹⁾, 須田 隆文¹⁾, 千田 金吾¹⁾

病理診断

3. 特発性間質性肺炎の外科的肺生検組織パターン一致率に関する検討

NHO 近畿中央胸部疾患センター¹⁾, NHO 政策医療呼吸器ネットワーク関連共同研究グループ²⁾

井上 義一¹⁾, 蛇澤 晶²⁾, 山鳥 一郎²⁾, 山本 暁¹⁾, 北市 正則¹⁾, 是枝 幸子¹⁾,
望月 吉郎²⁾, 小橋陽一郎¹⁾, 佐藤 利雄²⁾, 藤田 結花²⁾, 永田 忍彦²⁾, 赤川志のぶ²⁾,
斉藤 泰晴²⁾, 斎藤 武文²⁾, 江田 良輔²⁾, 阿部 聖裕²⁾, 北田 清悟²⁾, 福島 一雄²⁾,
新井 徹¹⁾, 審良 正則¹⁾, 林 清二¹⁾, 岡田 全司¹⁾, 西村 一孝²⁾, 坂谷 光則¹⁾

血清マーカー

司会 近畿中央胸部疾患センター 井上 義一

4. 間質性肺炎における抗 SP D 自己抗体

札幌医科大学内科学第三講座

千葉 弘文, 林 伸好, 大塚 満雄, 工藤 和実, 村上 聖司, 白鳥 正典, 高橋 弘毅

5. 呼吸器疾患における血中のセレクトインリガンドを有する KL 6/MUC1 (SLAK) の意義

広島大学大学院分子内科学

横山 彰仁, 中島 拓, 稲田 順也, 春田 吉則, 服部 登, 河野 修興

急性増悪

6. 特発性間質性肺炎患者における術後の急性増悪の臨床的検討

虎の門病院呼吸器センター内科¹⁾, 同 呼吸器センター外科²⁾, 同 病理学科³⁾

坂本 晋¹⁾, 宮本 篤¹⁾, 高谷 久史¹⁾, 岸 一馬¹⁾, 坪井 永保¹⁾, 河野 匡²⁾,
藤井 丈士³⁾, 吉村 邦彦¹⁾

7. 特発性肺線維症患者肺の血管・リンパ管構築変化による急性増悪の発症機序

東北大学病院遺伝子・呼吸器内科¹⁾, 同 呼吸器外科²⁾, 公立陶生病院呼吸器・アレルギー科³⁾,
酪農学園大学⁴⁾, 慶応大学医学部呼吸器内科⁵⁾

海老名雅仁¹⁾, 小山 正平¹⁾, 谷口 博之³⁾, 宮庄 拓⁴⁾, 玉井ときわ¹⁾, 木村雄一郎¹⁾,
田澤 立之¹⁾, 石坂 彰敏⁵⁾, 近藤 丘²⁾, 貫和 敏博¹⁾

予後

8. 特発性肺線維症の予後因子の解析

公立陶生病院呼吸器・アレルギー内科¹⁾, 同 中央リハビリテーション部²⁾, 京都桂病院呼吸器センター³⁾

谷口 博之¹⁾, 西山 理¹⁾, 近藤 康博¹⁾, 木村 智樹¹⁾, 加藤 景介¹⁾, 片岡 健介¹⁾,
渡辺 文子¹⁾, 小川 智也²⁾, 有菌 信一²⁾, 西村 浩一³⁾

関連疾患との比較

司会 札幌医科大学 高橋 弘毅

9. 特発性肺線維症 (IPF) と慢性鳥関連過敏性肺炎 (CBRHP) の類似性の研究—Th1/2 タイプケモカインの検討
東京医科歯科大学統合呼吸器病学
宮崎 泰成, 岸 雅人, 大谷 義夫, 稲瀬 直彦, 吉澤 靖之
10. ARDS 多施設前向き検討: HRCT による線維増殖性変化の評価の意義
済生会熊本病院呼吸器科¹⁾, 熊本中央病院呼吸器科²⁾, 熊本市市民病院呼吸器内科³⁾, 熊本大学医学薬学研究部呼吸器病態学分野⁴⁾
一門 和哉¹⁾, 村中 裕之¹⁾, 具嶋 泰弘¹⁾, 岩本 範博¹⁾, 菅守 隆¹⁾, 平田奈穂美²⁾, 吉永 健²⁾, 田中 智樹³⁾, 一安 秀範⁴⁾, 興梠 博次⁴⁾
11. 間質性肺炎と COPD 併存症例の病態解析とその治療法の検討
東京医科大学内科学第一内科
瀬戸口靖弘

肺移植

12. 本邦における肺移植の現状—肺移植登録報告より—
東北大学加齢医学研究所呼吸器再建研究分野
岡田 克典, 松村 輔二, 近藤 丘

基礎的病態研究

司会 虎の門病院 吉村 邦彦

13. Redox 関連蛋白 selenoprotein P の特発性間質性肺炎 (IPF) 病態における意義
福島県立医科大学医学部呼吸器科学講座, 附属生体情報伝達研究所生体物質研究部門
棟方 充, 大島 謙吾, 本間 好
14. 特発性肺線維症の Fibroblastic foci における遺伝子発現の検索
獨協医科大学呼吸器・アレルギー内科
石井 芳樹, 武政 聡浩, 藤本 栄, 朝倉 琢磨, 福田 健
15. 肺上皮細胞の TGF β 1 によるアポトーシスと上皮間葉細胞転換 (epithelial mesenchymal transition ; EMT) に対する感受性と細胞周期の及ぼす影響
九州大学大学院医学研究院附属胸部疾患研究施設
福元重太郎, 河口 友允, 前山 隆茂, 濱田 直樹, 桑野 和善, 中西 洋一
16. Endothelial mesenchymal transition を介した血管内皮由来肺線維芽細胞の可能性
名古屋大学医学部附属病院呼吸器内科
橋本 直純, 今泉 和良, 長谷川好規
17. びまん性肺胞傷害における筋線維芽細胞 (MF) とコラーゲン沈着
日本医科大学解析人体病理
福田 悠, 康 徳東, 山元 滋樹, 小野美紀子, 中山 智子, 石崎 正通
18. 肺線維芽細胞機能に対する各種メディエーターの効果
東京大学医学部呼吸器内科¹⁾, 帝京大学医学部附属溝口病院第四内科²⁾
幸山 正¹⁾, 山内 康宏¹⁾, 滝澤 始²⁾
19. シリカ肺障害モデルマウスに対する KGF 発現プラスミド投与の効果
帝京大学内科呼吸器・アレルギー
長瀬 洋之, 石田 博文, 吉原 久直, 大田 健

司会 獨協医科大学 石井 芳樹

20. プレオマイシン誘導肺線維症モデルにおける骨髄間葉系幹細胞移植の有用性の検討
東京大学大学院医学系研究科分子予防医学教室
西脇 徹, 熊本 牧子, 松尾 直樹, 松島 綱治

サルコイドーシス
臨床病態研究

司会 帝京大学 滝澤 始

1. サルコイドーシス患者の肺生検・肺胞洗浄液における *P. acnes* 感染細胞の検出と定量解析
東京医科歯科大学人体病理学¹⁾, 同 呼吸器内科²⁾, 日赤医療センター病理部³⁾, 同 呼吸器内科⁴⁾
内田 佳介¹⁾, 稲瀬 直彦²⁾, 吉澤 靖之²⁾, 武村 民子³⁾, 生島壮一郎⁴⁾, 折津 愈⁴⁾,
伊藤 崇¹⁾, 安藤 登¹⁾, 関根 正喜¹⁾, 江石 義信¹⁾
2. サルコイドーシスにおける ZNF101 の遺伝子多型の意義
愛知医科大学呼吸器・アレルギー内科
山口 悦郎
3. 日本における家族性サルコイドーシス患者の BTNL2 遺伝子異常
東北大学病院遺伝子・呼吸器内科¹⁾, 東北厚生年金病院呼吸器科²⁾, 同 呼吸器外科³⁾, 同 病理部⁴⁾
五味 和紀^{1,2)}, 海老名雅仁¹⁾, 阿部 達也²⁾, 井上 国彦³⁾, 村上 一宏⁴⁾, 貫和 敏博¹⁾

基礎病態研究

4. *P. acnes* 菌体と樹状細胞を用いたマウス肺肉芽腫モデルの作成と Th1 ケモカインを標的とした治療の可能性
徳島大学大学院ヘルスサイエンス研究部分子制御内科学, 同環境病理学
西岡 安彦, 岸 潤, 上原 久典, 泉 啓介, 曾根 三郎

びまん性汎細気管支炎 (DPB)

司会 日本医大 吾妻安良太

1. びまん性汎細気管支炎の疾患感受性遺伝子研究
国立国際医療センター呼吸器疾患研究部¹⁾, 東京大学大学院医学系研究科人類遺伝学教室²⁾,
東邦大学医学部呼吸器内科³⁾, 天理よろづ相談所病院呼吸器内科⁴⁾, 日本医科大学第四内科⁵⁾
土方美奈子¹⁾, 松下 育美¹⁾, 大橋 順²⁾, 徳永 勝士²⁾, 本間 栄³⁾, 田口 善夫⁴⁾,
吾妻安良太⁵⁾, 工藤 翔二⁵⁾, 慶長 直人¹⁾

狭窄性細気管支炎 (CBO)

司会 日本医大 吾妻安良太

1. 「アマメシバ」関連閉塞性気管支細気管支炎の発症機序の検討
鹿児島大学病院呼吸器内科
大中原研一, 松山 航, 東元 一晃, 納 光弘
2. 肉眼的再構築を含む病理学的検討を行い得た Stevens Johnson 症候群合併閉塞性細気管支炎の 1 例
東邦大学医療センター大森病院呼吸器内科¹⁾, 独立行政法人国立病院機構東京病院臨床検査科病理²⁾
杉野 圭史¹⁾, 蛇澤 晶²⁾, 本間 栄¹⁾

事務的な連絡事項

研究事務 海老名雅仁

閉会の言葉

主任研究者 貫和 敏博

第5回 DPB・難治性気道疾患研究会

日 時：平成19年1月27日(土) 12:45より
 会 場：都市センターホテル
 世話人：東京女子医科大学教授 玉置 淳
 主 題：難治性気道疾患の基礎と臨床

開会の挨拶 当番世話人 東京女子医科大学第一内科教授 玉置 淳

一般演題Ⅰ 座長：東京慈恵会医科大学呼吸器内科助教授 佐藤 哲夫

1. 気道熱傷後慢性緑膿菌感染症に合併したIgA腎症の一例
 杏林大学医学部総合診療学感染制御部
 ○小林 治, 河合 伸
2. 長崎大学医学部・歯学部附属病院で経験した嚢胞性線維症の3例
 長崎大学医学部第二内科, 佐世保市立総合病院, 長崎大学医学部・歯学部附属病院検査部
 ○泉川 公一, 岩田 敦子, 井出美桜子, 石本 裕士, 澤井 豊光, 関 雅文, 柳原 克紀
 宮崎 義継, 平瀧 洋一, 迎 寛, 河野 茂
3. 難治性気道感染症に対するtiotropiumの有効性に関する検討
 虎の門病院呼吸器センター内科
 ○高谷 久史, 石田 文昭, 宮本 篤, 坂本 晋, 川畑 雅照, 岸 一馬, 坪井 永保
 吉村 邦彦

一般演題Ⅱ 座長：浜松医科大学第二内科助教授 千田 金吾

4. それぞれ15歳頃から症状発現をみた若年者DPBの2例
 防衛医科大学校内科3
 ○叶 宗一郎, 小林 英夫, 三木田 馨, 長尾 華, 恐田 尚之, 下川路伊亮, 新海 正晴
 元吉 和夫
5. 慢性EBウイルス感染症に合併したDPB様気道病変の1例
 日本医科大学内科学講座呼吸器・感染・腫瘍部門
 ○猪俣 稔, 平松久弥子, 森本 泰介, 瀬尾 宣嗣, 根井 貴仁, 藤田 和恵, 斉藤 好信
 阿部 信二, 白杵 二郎, 吾妻安良太, 工藤 翔二
6. 限局性Castleman disease随伴性天疱瘡に合併した閉塞性細気管支炎の一部検例
 国立病院機構東京病院
 ○大島 信治, 赤川志のぶ, 田村 厚久, 長山 直弘, 永井 英明, 川辺 芳子, 町田 和子
 蛇沢 晶, 倉島 篤行, 四元 秀毅
7. 外科的肺生検を施行した膠原病患者における細気管支病変の臨床病理学的検討
 浜松医科大学第二内科¹⁾, 榛原総合病院呼吸器内科²⁾, 磐田市立総合病院呼吸器科³⁾, 国立病院機構天竜病院
 呼吸器内科⁴⁾
 ○貝田 勇介¹⁾, 須田 隆文¹⁾, 榎本 紀文¹⁾, 中村祐太郎¹⁾, 乾 直輝¹⁾, 佐藤 潤¹⁾
 永山 雅晴²⁾, 妹川 啓史⁴⁾, 千田 金吾¹⁾

特別レクチャー

テーマ「膠原病の気道病変」

司会：帝京大学医学部附属溝口病院呼吸器内科 教授 滝澤 始
東邦大学医療センター大森病院呼吸器内科 教授 本間 栄

『膠原病の気道病変～病理所見～』

近畿中央胸部疾患センター研究検査科 部長 北市 正則

『膠原病の気道病変～呼吸器科医の立場から～』

天理よろづ相談所病院呼吸器内科 部長 田口 善夫

『膠原病の気道病変～リウマチ医の立場から～』

聖マリアンナ医科大学リウマチ・膠原病・アレルギー内科 助教授 山田 秀裕

閉会の挨拶

DPB・難治性気道疾患研究会代表世話人

日本医科大学内科学講座呼吸器・感染・腫瘍部門 教授 工藤 翔二

第3回 DILD フォーラム

日 時：平成 19 年 2 月 10 日 (土) 午後 2 時～午後 5 時 30 分

場 所：全社協 灘尾ホール

テーマ「抗がん剤：分子標的治療薬による薬剤性肺障害」

オープニング・リマーク：国立がんセンター東病院副院長 西條 長宏

座長 東北大学加齢医学研究所呼吸器腫瘍研究分野講師 海老名雅仁

1) ゲフィチニブ

公立陶生病院呼吸器・アレルギー内科 片岡 健介

2) ゲフィチニブ

国立がんセンター東病院呼吸器科 仁保 誠治

3) ゲフィチニブ (血清診断)

札幌医科大学第三内科 講師 白鳥 正典

座長 国立病院機構近畿中央胸部疾患センター 部長 井上 義一

4) エルロチニブ

国立がんセンター中央病院計画治療病棟支援施設 加藤 晃史

5) タキサン系抗がん剤

千葉大学医学部呼吸器内科 講師 滝口 裕一

6) テガフル

日本医科大学呼吸器・感染・腫瘍内科 助教授 弦間 昭彦

座長 済生会熊本病院呼吸器センター 部長 管 守隆

7) ボルテゾミブ

東京都老人医療センター血液科 医長 宮腰 重三郎

8) イマチニブ

浜松医科大学第二内科 助手 須田 隆文

クロージング・リマーク：日本医科大学呼吸器・感染・腫瘍内科 主任教授 工藤 翔二

研 究 報 告

疫学的調査研究

疫学
の
調
査
研
究

WEB登録による IPF 急性増悪症例のレトロスペクティブ調査の 解析結果報告

田口 善夫^{1***} 海老名雅仁^{2,6***} 菅 守隆^{3**}
井上 義一^{4**} 谷口 博之^{5***} 貫和 敏博^{2,6*}

特発性肺線維症 (IPF) の経過において急性増悪 (AEX) は、重大な合併症の一つでありその実態いまだ明らかではない。今回 WEB 登録により AEX 症例について後ろ向き調査を行い、その実態について検討した。WEB 登録症例は 296 例でその疾患内訳は IPF/UIP 266 例、NSIP 15 例、COP 1 例、AIP 7 例、不明 7 例であった。このうち IPF/UIP の AEX について検討するため除外症例 52 例を除いた IPF/UIP 244 症例について検討した。また治療内容により 244 例の中から PSL 単独治療群 ($n=53$)、PSL+シクロフォスファミド治療群 ($n=62$)、PSL+CyA 治療群 ($n=51$) の 3 群を抽出し予後について検討したが 3 群間に有意差は認めなかった。

Retrospective analysis of acute exacerbation of idiopathic pulmonary fibrosis (IPF) using web registration

Taguchi Yoshio¹, Masahito Ebina^{2,6}, Moritaka Suga³, Yoshikazu Inoue⁴,
Hiroyuki Taniguchi⁵, and Toshihiro Nukiwa^{2,6}

¹Department of Respiratory Medicine, Tenri Hospital,

²Respiratory Medicine and Translational Research Clinic, Tohoku University Hospital,

³Department Respiratory Medicine, Saiseikai Kumamoto Hospital,

⁴National Hospital Organization: Kinki-Cyuo Chest Medical Center,

⁵Department of Respiratory Medicine and Allergy, Tosei General Hospital,

⁶Respiratory Oncology & Molecular Medicine, Institute of Development, Aging and Cancer, Tohoku University

Acute exacerbation of IPF is critical complication with poor prognosis, however, it is not fully investigated. The clinical features and prognosis depending on therapy were analyzed using the data registered on web site. Registered were total 296 cases, including IPF/UIP (266 cases), NSIP (15 cases), COP (1 case), AIP (7 cases) and unknown (7 cases). Excluding ineligible 52 cases, which did not fit for the criteria of exacerbation of IPF/UIP, 244 cases were included in this study. These cases were divided into four subgroups depending on the therapy used, that is PSL group ($n=53$) which is treated with prednisolone only, PSL+CPA group ($n=62$), which is treated with prednisolone and cyclophosphamide, PSL+CyA group ($n=51$), which is treated with prednisolone and cyclosporine A and others ($n=78$). There was no significant difference in the survival curve of three groups: PSL group, PSL+CPA group and PSL+CyA group.